

令和4年度日常生活自立支援事業 専門員オンライン研修会 開催要項

1 趣 旨

認知症高齢者の増加や障害者の地域生活移行により、日常生活自立支援事業の利用者は今後も増加することが予想され、事業を担当する市町村社協職員は、寄せられる利用ニーズに円滑に対応して行くことが求められている。

本研修会では、本事業に従事する市町村社協職員を対象に、社協が権利擁護に取り組む意義や利用者の自己決定の尊重、利用者自身を支える支援のあり方について学び、専門員としての必要な知識・技術の習得することを目的に開催する。

2 主 催 沖縄県社会福祉協議会・福祉サービス利用支援センター

3 開催方法 オンライン（zoom）開催

4 日 時 令和5年2月27日（月） 13：15～16：50

5 参加対象 市町村社協日常生活自立支援事業専門員及び担当職員・社協職員
※各市町村社協の専門員（事業担当者）は全員受講するようお願いします。

6 参加費 無料

7 名簿入力 下記URLまたは本会ホームページ「研修・大会等」にある申込みフォームから専門員（事業担当者）名の入力をお願いします。

申込みフォーム：<https://ws.formzu.net/fgen/S901181266/>

本会HP「研修会・大会等一覧」：<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>

※当日の資料、zoomURL、ID・パスコード等は申込みフォームに記載されたメールアドレスへお送りいたします。

8 留意事項 配信動画の撮影・録画・録音等は固くお断りいたします。

9 申込先・問合せ先

沖縄県社会福祉協議会 福祉サービス利用支援センター 担当（大城、下地）

那覇市首里石嶺町4-373-1 沖縄県総合福祉センター 西棟4階

E-mail kenri@okishakyo.or.jp

TEL 098-887-2028 FAX 098-887-2024

10 研修日程／内容

時 間	プログラム・内容等
12:30～13:15	受付・入室
13:15～13:25 (10分)	開会／オリエンテーション
13:25～13:55 (30分)	<p>◆ 講義 「日常生活自立支援事業の特徴と支援者に求められる姿勢とは」(仮) 説明者：沖縄県社協・福祉サービス利用支援センター (概要) 研修のねらいを共有し、また、援助者として支援にあたり必要な倫理や社会福祉援助技術の基本的知識について理解することで、本研修の理解促進を図ります。</p>
13:55～14:30 (35分)	<p>◆ 実践報告 「利用者のエンパワーメントに寄り添った支援」(仮) 報告者：糸満市社会福祉協議会 専門員 城間 貴恵 氏 助言者：一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原 辰二 氏 (概要) 本事業の支援が本人の自立生活にとどのような意味を持つのか。本人の生活状況にどのような効果をもたらすのか。実践報告を受けて利用者のエンパワーメントに寄り添った支援の重要性・理解促進を図ります。</p>
14:30～14:40 (10分)	休憩
14:40～16:00 (80分)	<p>◆ 講話 「利用者の利益の保護をめざした社協らしい実践に向けて」 講師：一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原 辰二 氏 (概要) 日常生活自立支援事業をはじめとする権利擁護事業は、その名のとおり利用者の権利や利益の保護につながる重要な事業です。事業としての権利擁護のみならず、真の権利擁護とは何か。社協らしい権利擁護活動とは何か。演習を交えて考えます。</p>
16:00～16:30 (30分)	<p>◆ グループ討議 (概要) 本日の実践報告及び講話を受講し、今後専門員として求められる視点や姿勢についてグループに分かれて討議・意見交換を行います。</p>
16:30～16:50 (20分)	<p>◆ 全体共有・まとめ 助言者：一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原 辰二 氏</p>
16:50	◆ 閉会